

# 支えに

特集:座談会 **グッドアイデアで病院を変える!**

[けいなん総合病院 病院長×けいなんを考えるプロジェクトチーム]



contents

特集:若手中心の病院改革プロジェクト(けいなん総合病院).....2P  
 JA新潟厚生連の病院をご紹介(けいなん総合病院).....5P  
 真野みずほ病院-【若年性認知症】って何ですか.....6P  
 季節の病気/イベントリポート.....7P  
 食のプロ・管理栄養士がオススメするメニュー.....8P  
 医療人・スタッフが実践するキレイ術/脳トレ・ファミリークイズ-三つ集めて六文字言葉.....9P  
 インフォメーション/季節のお薬.....10・11P



予定利率変動型年金共済  
**ライフロード**

## 自分で準備する将来の年金保障!

- ポイント1** 年金額の増加が期待でき、一度増加した年金額は減りません!※1
- ポイント2** 「個人年金保険料控除」が受けられます!※2
- ポイント3** 医師による診査は必要なく、簡単な告知でお申し込みいただけます!
- ポイント4** 年金支払開始年齢などの拡大でライフプランに応じた柔軟な保障設計ができるようになりました!


ご契約例 男性 払込方法:月払い(月々1万円プラン)、定期年金10年タイプ、60歳共済掛金払込終了、60歳年金受取開始、当初5年間の予定利率※3 0.5%

加入年齢	共済掛金合計	年金受取総額(6年目以降0.75%の場合)※4 ※6	年金受取総額(6年目以降1.47%の場合)※5 ※6
20歳	480万円	531万円	626万円
30歳	360万円	383万円	436万円
40歳	240万円	247万円	271万円

(2019年4月現在)

※1 予定利率の推移によっては、年金額が増加しない場合があります。 ※2 2019年1月末現在の法令等に基づきます。なお、所定の条件を満たし、税制適格特約を付加している場合に限りです。 ※3 予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことです。当共済に適用される予定利率は、ご契約当初5年は固定ですが、ご契約6年目以降は毎年見直されます(最低保証予定利率0.75%)。なお、ご契約時の予定利率は毎年設定されるため、ご契約時期によって適用される予定利率が異なり年金受取総額が変更となる場合があります。また、予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お申し込みいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。 ※4 6年目以降最低保証予定利率(0.75%)で推移し、年金受取期間中に全期間毎年年金をお受取りされた場合の試算になります。 ※5 6年目以降2019年度適用の予定利率(1.47%)で推移し、年金受取期間中に全期間毎年年金をお受取りされた場合の試算になります。なお、あくまでも試算であり、将来の年金のお受取り額をお約束するものではありません。 ※6 万円未満切捨て表示としています。

●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済    **本サイトから「ひと・いえ・くるま」の各共済の資料請求・掛金試算ができます。**

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)  
 電話番号: ☎ 0120-536-093 ※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。  
 受付時間: 9:00~18:00(月~金曜日) ※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。  
 9:00~17:00(土曜日) ※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

http://shiryo.ja-kyosai.or.jp  
 ■JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp



# グッドアイデアで病院を変える！

## 若手中心の病院改革プロジェクト。

### 求めたのは固定概念にとらわれない発想力

ジ(電子ポスター)を導入したのも、このプロジェクトのアイデアでした。

【政二】 けいなん総合病院は2002年に現在の建物を新築しましたが、少子高齢化などが影響し、経営的に厳しい状態が続いていました。なんとか状況を打開しなければなりません。そこで私の頭に浮かんだのは、若い人のエネルギーと柔軟な発想力を借りることでした。そして2年前にスタートしたのが「けいなんを考えるプロジェクトチーム」です。今回は当時の立ち上げメンバーと、現在のメンバーが集まってもらいました。

【小山】 院内探検ツアーは、どうしたら子どもが楽しくできるかすごく考えました。結果、お子さんや保護者の方から大変好評で、職員のモチベーションアップにもなったと思います。

【古川】 病院長は、どんな意見もまずは受け入れてくれます。だから私たちも意見を出しやすいですし、やり遂げた時には大きな励みになります。他にも、小学生を対象とした院内探検ツアー、患者さんの病院満足度アンケート、クリスマス会などを実施しました。

【政二】 実は最初のメンバーに、薬剤師さんはいなかったんですね。でも、ぜひ

「病院長」  
×  
「けいなんを考えるプロジェクトチーム」

座談会

臨床工学技士 臨床検査技師  
薬剤師 理学療法士  
看護師 診療放射線技師  
管理栄養士 総務課事務員

「けいなんを考えるプロジェクトチーム」

「病院長」

【政二】 そのとおりですね。経営の黒字分が出れば、プロジェクトのアイデアを実現するために使いたいと思っています。病院の「質」を高め、患者さんにとって最適な病院であるために、これからも皆さんの意見をたくさん聞かせてください。期待しています。

総務課事務員  
横尾 真凜さん

診療放射線技師  
平丸 直樹さん

理学療法士  
目黒 実咲さん

看護師  
小山 麻衣さん

臨床検査技師  
梅田 志穂美さん

病院長  
政二 文明さん

管理栄養士  
菅野 さとみさん

主任看護師  
古川 陽子さん

薬剤師  
片桐 秀樹さん

臨床工学技士  
阿部 泰三さん

【阿部】 カフェテリア、いいですね！ぜひ実現お願いします。

【横尾】 私は、生まれも育ちもこの地域です。子どもの頃からずっと見てきた病院を皆さんと一緒に盛り上げていけるのは、とても貴重な経験。このプロジェクトに関わることができてありがたいです。

【政二】 皆さんもこの地域で暮らす一市民です。皆さんの要望は、市民の要望だと思っています。当院には病児・病後児保育施設もありますし、病院にかかるとの以外の用途でも、もっと利用していただきたいと思います。

【平丸】 病院満足度アンケートは、今年もやる予定です。患者さんの声や自分たちへの評価を見直すきっかけとして、今後も続けたいと思います。

【阿部】 私は、小児科の待合スペースにアイスの自販機を置いてはどうかと思っています。診察や注射で頑張った子どもにごほうびがあったらいいと思うのですが…。

【政二】 アイスの自販機、検討しますね(笑)。

【目黒】 私は、プロジェクトのメンバーになって学ぶことがたくさんありました。でも一番大切なのは、やっぱり患者さん。まず目の前の患者さんに向かって向き合い、その結果として良い病院経営につながると思います。

プロジェクトに入りたいと希望してくれました。それで分かったのは、どの部署もみんな言いたいことがあるんだ、ということでした。

【平丸】 普通に働いていると、若手の意見はなかなか通らないもの。だからプロジェクトのように、気づいたことを発信できる場があるのは良いと思います。

【菅野】 私はこの病院が初任地で、しかもプロジェクトメンバーに抜擢されて驚きました。新しいアイデア、といわれても最初は難しく…。でも日々の業務の中で、「どうしてこれをやるんだろう」と疑問を持つようになったら、もっとこうでさるんじゃないかと考えられるようになり、徐々に楽しくなりました。それが患者さんのためになると思うと、なおさら頑張れます。

【目黒】 私はプロジェクトチームに入って、それまで知らなかった職員さんとのつながりが生まれたことが良かったと思います。

【政二】 病院では非常に多くの職員が働いていますが、意外とお互いのことを知らないんですね。実は職員食堂にも使えるカフェテリアがあったらいいなと考えていて、そこで職員同士の交流もさらに深めてほしいと思います。



同院では、目標達成に対する感謝の意を込めて、病院長から職員に紅白まんじゅうが配られました。そこに添えられたのは、メンバー作の病院長をデザインした紙幣風のお礼状。遊び心あふれるプレゼントで、プロジェクトの活動の成果を院内のスタッフ全員に発信しました。

ぶらりと  
病院探訪



JA新潟厚生連の病院をご紹介します。今回は

けいなん総合病院

【住所】妙高市田町2-4-7 【電話】0255-72-3161

地域住民に愛される、医療と福祉の拠点に。

1938年に頸南医療購買利用組合連合会頸南病院として開設以来、地域医療の重要な役割を担ってきました。2002年に現在の病院を新築し、翌年に介護老人保健施設「はねうまの里」を開設。医療・保健・福祉が一体となった総合病院として、地域の方々に親しまれる病院運営を実践しています。

栄養指導室



食事療法が必要な糖尿病の方や、飲み込む力が低下している高齢の方などに、管理栄養士が個別にアドバイスします。食べやすい栄養機能食品もご案内します。



主任栄養士  
榎本 裕介さん

家庭でできる調理の工夫もお教えします

リハビリテーション室



病気やケガからの回復途上にある患者さん一人ひとりの状態に合わせたリハビリを行います。2020年3月に新しいリハビリ室が完成予定です。



リハビリテーション技師長  
猪爪 一也さん

リハビリは継続が大事！土曜も対応しています

訪問診療



病気や障がいがあっても自宅で医療を受けられるよう、医師や看護師が定期的に訪問します。ご自宅での“看取り”もご相談ください。

地域連携センター



地域の医療機関からの受け入れ対応のほか、患者さんの病気への不安や福祉サービスについての疑問などにお応えします。気軽に立ち寄りやすいオープンカウンターです。



ソーシャルワーク科主任  
齋藤 謙さん

地域の方々のために尽力します

内視鏡室



新潟大学と妙高市が消化器疾患診療ネットワーク講座を設置したことで、消化器内科医師も増員。より多くの胃カメラや大腸カメラに対応できるようになりました。



事務長  
板垣 史朗さん

診療体制の充実を努めます

売店



この秋、売店がヤマザキYショップにリニューアルオープンしました。食品やお菓子など充実の品ぞろえです。ぜひ、ご利用ください。  
営業時間/8:00~17:30(月~土)

支える人びと

けいなん総合病院

けいなんを考えるプロジェクトチーム

病院経営を若手から盛り上げるべく結成されたプロジェクトチーム。柔軟な発想とこれまでにないアイデアで、新たなイベントや業務の改善点などを提案しています。

若い力をスパイスに!

「けいなんを考えるプロジェクトチーム」を構成するのは、各部署から選ばれた若手職員約10名です。プロジェクトの目的は、若い力をスパイスに病院を盛り上げること。そして地域の方に親しまれ、気持ちよくご利用いただける病院にすることです。そのために、小学生対象の院内探検ツアー、病院満足度アンケート調査、クリスマス会などを実施してきました。

メンバーの任期は原則1年。職員のさまざまな声を拾い上げるために、短期間でメンバーを入れ替えます。結成から3年目を迎え、患者さんからは「けいなん総合病院は最近雰囲気が明るくなったね」などの声が寄せられています。



クリスマス会



職員によるコンサートで幕を開けたクリスマス会



大きなツリーがロビーを彩ります  
患者さんに院長サンタがプレゼントを届けました

子ども院内探検ツアー



たくさん種類がある薬の調合方法を紹介します



AEDの使い方を教わり、体験しました



初めての車椅子の操作に四苦八苦!?



ラジコンを使ったレントゲン撮影のデモンストレーション



手術台に上がってみますドキドキ!



いろんな病院食を試食味はどうか?



おみやげは副院長が飼育したオオクワガタ!



学んだことが書き込めるファイルをプレゼントしました

患者さんも職員も笑顔になれる病院に!!



県内16の医療施設が地域の皆さまの健康と心を支えます

- 糸魚川総合病院 (糸魚川市)
- 小千谷総合病院 (小千谷市)
- 豊栄病院 (新潟市北区)
- 佐渡総合病院 (佐渡市)
- ★けいなん総合病院 (妙高市)
- 長岡中央総合病院 (長岡市)
- あがの市民病院 (阿賀野市)
- 真野みずほ病院 (佐渡市)
- 上越総合病院 (上越市)
- 三条総合病院 (三条市)
- 村上総合病院 (村上市)
- 羽茂病院 (佐渡市)
- 柏崎総合医療センター (柏崎市)
- 新潟医療センター (新潟市西区)
- 瀬波病院 (村上市)
- メンタルケア中条 (十日町市)